



ご挨拶

なかざわ整形外科クリニックは2011年7月でまる4周年を迎えました。

皆様のおかげで、ここまで診療を続けることができました。これからも初心忘るべからず、多くの方に愛されるようなクリニックをつくりたいと思います。

この4年整形外科医師として診療している中で感じるのは、特にあちこちの痛みを抱えた高齢の患者さんは、まず今の症状がよくなるのかという不安と、さらに年齢を重ねて衰えていくという不安、またまわりの家族に迷惑をかけたくないといった心境など、高齢化を迎える今の時代を映し、病気の治療だけでなく、その患者さんの心情や生活背景に目をむけた医療がより必要であろうと思われることです。

診療の方針として当初に掲げた痛みを取り除くことを目標とするだけでなく、今後は患者さんやご家族の希望、心境といったことに配慮した、さらにきめ細やかな医療を目標にしたいと思います。

若い年代の患者さんにも来ていただいています。スポーツによる障害や外傷、また慢性的な疲労による腰痛や頸部痛、肩凝りなど、生活していく上で少しでも手助けになるような治療、アドバイスをさせてもらえればと思います。

当クリニックですべての病気がたちどころに治せるわけではないことはもちろんですが、まずはどのような症状でもご相談していただき、解決の道筋を一緒に考えるという立場で、クリニックの玄関の敷居を低く低く低くしてスタッフ一同笑顔でお待ちいたしております。

お気軽に来院ください。

2011年8月

なかざわ整形外科クリニック 院長 中澤重信